



山北地域公共交通再編について

～地域で作る地域の足～

【SDGsの方向性】



第2期村上市総合戦略
基本目標4-(1) 地域を支える仕組みを作る

2023年6月28日

村上市企画戦略課地域交通政策室

1

20230622_令和5年度第1回村上市地域公共交通活性化協議会



MURAKAMI CITY
村上市
新潟県

1 山北地域

山北地域の概要

北部は山形県との県境に面しており、海側では漁村の集落の中に県境が引かれている。地域のおよそ90%を森林が占めており、農地は3%程度である。

町内には海岸部や河川流域などに49の集落があり、大川河口部（JR府屋駅周辺）には街区が形成され、町の行政や経済活動の中心となっている。

平成20年（2008年）4月1日に村上市、荒川町、神林村、朝日村と合併し、村上市となった。

旧市町村別人口内訳（令和4年4月1日現在）

	人口	年少人口	生産年齢人口	高齢人口	高齢化率	世帯数	行政区数
村上	25,304	2,530	13,315	9,459	37.4	10,713	111
荒川	9,567	936	5,049	3,582	37.4	3,684	31
神林	8,215	785	4,158	3,272	39.8	2,892	40
朝日	8,518	675	4,147	3,696	43.4	3,002	46
山北	5,043	296	2,137	2,610	51.8	2,103	49
計	56,647	5,222	28,806	22,619	39.9	22,394	274

※平成20年4月1日、村上市、荒川町、神林村、朝日村、山北町の5市町村により合併



2



2 村上市の計画と山北地域交通運営協議会

○村上市第3次総合計画

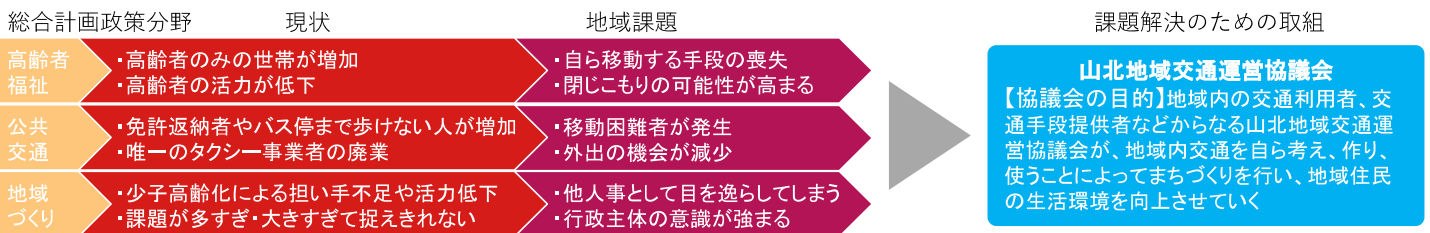
目指す将来像 ▶ 誰もが快適で自由に移動できるまちづくり

○村上市地域公共交通計画

目指す将来像 ▶ いつまでも自分で自由に移動できるまち
実現のための施策 ▶ 山北地域における公共交通の確保

○山北地域交通運営協議会

運営協議会の目的 ▶ 山北地域内のあらゆる交通手段と人材を活用して持続可能な公共交通網を構築するとともに、移動の活性化に関する事業を行い、住民生活の向上を図ることとする。



3

3 山北地域公共交通再編計画



再編計画のコンセプト

山北地域の特性や課題

- ①路線バスが維持されているが、利用が少ない。
 - ✓ 1便平均乗客人数が1人未満の便が33便中16便(48%)
 - ✓ 収支率10%以下
- ②路線バスの利用は勝木～府屋の利用が多く、郊外部からまちなかの移動は少ない。
 - ✓ 郊外部の集落では互助送迎をしている人がおり、その人の負担が大きくなっている
- ③無料の病院送迎バス、湯ったり塾の送迎バスが重複して運行されている。
 - ✓ 病院の負担が大きい
 - ✓ 湯ったり塾の帰りに買い物したいというニーズがある
- ④郊外部の集落では、助け合いの心があり、互助送迎が行われている。
 - ✓ 車を持たない人は頼りがいのある人に頼んで、送ってもらったり、買い物をしてもらっている
 - ✓ 送迎を支援している人の負担は大きい、その人がやらなくなると困る人が出てる

再編の方向性

	バス利用者の減少	タクシー事業者の廃業	重複する送迎	互助送迎への依存と負担
背景	公共交通の利用ニーズはこれまでの利用者に加え、免許返納者も増えてくる			
	※バス停まで歩けない※バスの時間に合わせる事が難しい			

方向性

- 重複区間を整理して効率化、● 社会構造の変化に合わせて予約応答型(デマンド型)交通の導入、
- 買物ニーズに応える路線構築、● 互助送迎を制度化(ボランティアタクシーの導入)

4

4 再編前後の山北地内公共交通(案)(令和5年10月時点)



村上市
新潟県

再編前				再編後(案)					
種類・路線	事業主体	運賃	運行日	種類・路線	事業主体	運賃	運行日	主な変更点	
路線バス	雷線	廃止代替バス (新潟交通観光バス)	有料	平日	鼠ヶ関線	片道 100~300円	日祝 休み	・マックスバリュまで延伸 ・料金は100円、200円、300円の3段階に設定	
	大毎線				定時 定路線 バス				
	中継線				大毎線	廃止			
	寒川 府屋中町線	村上市 (コミバス)	土日祝 運休						
病院 送迎 バス	定期外来・ 特診外来	山北徳洲会 病院	無料	定期外来・ 特診外来	山北徳洲 会病院	片道一律 1,000円以下	土日祝 休み	新規事業	
透析・リハビリ 通所等送迎バス	透析・リハビリ通所等 送迎バス								
スクールバス スクールバス住民混乗				スクールバス スクールバス住民混乗	村上市	無料	変更 なし	変更なし	
山北地区高齢者・ 障がい者通院等支援 サービス事業	村上市	無料	定期	山北地区高齢者・ 障がい者通院等支援 サービス事業					
ゆったり塾 送迎バス				ゆったり塾 送迎バス				5	

5 令和5年10月からの実証運行



村上市
新潟県

山北地域のあらゆる交通資源を組み合わせ、地域で使っていける「地域の足」を作る。

山北地域交通運営協議会

山北地域において、地域内のあらゆる交通手段と人材を活用して持続可能な公共交通網を構築するとともに、移動の活性化に関する事業を行い、住民生活の向上を図る

構成員：まちづくり協議会、区長会、商工会、福祉協議会、小中学校PTA、路線バス事業者、地域内病院、NPO法人、有識者

委託

補助

令和5年
10月
実証運行
スタート

新潟交通観光バス

【定時路線バス】

道路運送法第4条 一般乗合
(道路運送法第21条 実証運行)

- ・路線バスの小型化により、より細やかな運行が可能になる
- ・ボラタクの利便性を高める
e t c

おたすけさんぽく

【ボランティアタクシー】

道路運送法第79条 自家用有償旅客運送

病院利用者の利便性を低下させない仕組みを検討し、誰もが利用できるデマンドバスなどを検討

今後検討

山北徳洲会病院(案)

【デマンドバス】

道路運送法第79条 自家用有償旅客運送



6 今後のスケジュール

年月	予定	内容
5月15日	第1回山北地域交通運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ▪山北地域交通運営協議会設立 ▪活動内容確認
6月28日	第2回山北地域交通運営協議会	実証運行計画(案)の説明
7月から	住民説明	<ul style="list-style-type: none"> ▪住民説明会(路線バス廃止など再編内容の説明) ▪利用料金や交通機関の利用方法 ※説明内容によって規模を検討する
7月から	関係機関協議	<ul style="list-style-type: none"> ▪鼠ヶ関線に関して鶴岡市、山形県等と協議 ▪自家用有償旅客運送の許可を新潟県に申請
8月お盆前	第3回山北地域交通運営協議会	実証運行計画の確定
8月下旬	村上市地域公共交通活性化協議会	実証運行計画の承認を求める
9月	国へ運行計画申請	実証運行計画申請
10月	実証運行開始	